

優秀賞

わたしに、お誕生日ができたよ

鹿児島県 鹿児島市立川上小学校二年 畑迫 栞菜

「ママのおなかの中に、赤ちゃんがいるんだよ。だからひまりは、おねえさんになるんだよ。」
きよ年おとうさんから言われて、わたしはびっくりしました。

「え。ほんとに。ひまちゃん、おねえさんになるの。」

うれしくなって、ドキドキしました。

まえ、ママのおなかにいた赤ちゃん。わたしのつめぐらいの大きさのときに、おわかれしちゃったけど、こんどは元気に生まれてきてね。ママといっしょにびょういんに行ったとき、エコーというおなかの中を見るきかいで赤ちゃんを見ました。男の子か女の子かわからなかったの、

「今日はどっちか教えてね。」

とわたしが言ったら見せてくれました。男の子です。ママのおながが大きくなって、赤ちゃんがうごく

と、海のなみみたいにママのおながうごいて、わたしとおねえちゃんとママは大わらいしました。

「赤ちゃん、元気。」

「赤ちゃん、学校いってくるね。」

「赤ちゃん、はやく生まれてきてね。」

わたしはおなかにいっぱいお話しました。

八月十四日、かぞくみんなで行きました。

「赤ちゃんうまれてくるのもうすこしあとかもね。」と先生が言いました。

「いつかなあ。赤ちゃんのおおを早く見たいよ。」夕方、ママのおなががいたくなってきて、またびょういんに行きました。ママのおなががすごくいたそう、だいじょうぶかなあとしんぱいになりました。ママがぶんべんしつにはこばれていきました。

おねえちゃんとわたしが入り口ですわっていると、

「生まれそうだよ。」

と言われて、「よっしゃ」とこころの中で思いました。

「おんぎゃー。」

赤ちゃんのなきごえが聞こえてきました。

「生まれた。」

「なきごえかわいいね。」

おねえちゃんとわたしは、うれしくなりました。

「赤ちゃんこないね。」

「おそいね。まだかなあ。」

「ゆめかなあ、ゆめじゃないよね。」

じよさんしさんが赤ちゃんをつれて出てきました。うまれたての赤ちゃんは、手がモチモチであたたかくて、きもちがよかったです。びょうしつにもどって、はじめてだっこをしました。かるくて、とってもかわいかったです。

わたしは、おねえさんになりました。もうすぐいえに、ママとおとうがかえってきます。ミルクをあげたり、おむつをかえたり、たくさんお世話をしたいです。

「みっはくん。ひまりちゃんだよ。おねえちゃんだよ。よろしくね。」

